



出雲総合芸術文化祭

バラエティに富んだ、数々の舞台芸術や伝統芸能などの優れた芸術文化に触れる機会を、年間を通じて提供します。



ホームページもあわせてご覧ください



◀出雲文化ナビ

(公財)出雲市芸術文化振興財団▶

<https://izumo-bunkanavi.jp/>

<https://www.izumo-zaidan.jp/>

出雲市市民文化部 文化スポーツ課 ☎ 21-6514 (公財) 出雲市芸術文化振興財団 ☎ 21-7580

大社文化プレイスうらら館 おたずね/(公財)出雲市芸術文化振興財団 ☎21-7580(土・日・祝日・毎月最終月曜を除く9:00~17:00)

人形劇団あつけらかん「しょうぼうじどうしゃ じぶた」 (併演)「タマゴたまごがばちんとわれて…」

◆と き/5月25日(土)

【午前の部】10:00開演 【午後の部】13:30開演

*上演時間約60分 *開場は15分前

◆ところ/大社文化プレイスうらら館 ごえんホール

◆入場料/800円 ※3歳以上有料 ◆チケット/4月20日(土)発売開始

◆プレイガイド/大社文化プレイスうらら館、出雲市民会館、ビッグハート出雲、
平田文化館、ローソンチケット《Lコード:62184》



関連イベント

○人形劇観覧後は隣接の大社消防署で緊急車両の見学を予定しております(約30分)。

詳細は随時ホームページでお知らせします。

*見学は無料ですが、人数制限のため人形劇の観覧者のみのご案内となります。

*お子様のみのお参加はできません。

*災害出勤など状況により中止となることがあります。

作品募集 ～ぬりえ・イラスト作品展示～

うらら館で消防車や救急車のぬりえやイラストを展示します。

◆ぬりえ用紙の配布・提出先/各プレイガイド(ローソンチケットを除く)
※ホームページから、ぬりえ用紙のダウンロードもできます。

◆募集期間/5月25日(土)まで

◆展示期間/5月18日(土)～6月2日(日)

大社図書館では関連図書コーナーを設置します。

◆期 間/4月20日(土)～5月25日(土)

多伎文化伝習館 おたずね/☎86-2611(土・日・祝日除く8:30~17:00)

超絶技巧!うろこdeアート

うろこアートが出雲初上陸!魚のうろこを一枚一枚重ねて作った緻密な作品を多数展示します。

◆と き/4月26日(金)~30日(火)9:00~16:00

◆出品者/佐々本順左衛門、千津子(江津市)

◆入場料/無料

うろこで作った藤の花▶



ペーパークラフト同窓二人展 Part 2

大好評だった湖陵中同窓生お二人のクラフト作品展 第二弾

◆と き/5月18日(土)~20日(月)9:00~16:00

◆ダンボールクラフト:原 禎幸 ◆入場料/無料

ソフトペーパークラフト・ふわふわスポンジクラフト:小原 真



▲歴代の機関車(ダンボールクラフト)

市民団体主催5月の催し

催事名	と き	と ころ	料 金	おたずね
平田書道展	5月18日(土) 19日(日)	平田文化館	無 料	雲州平田文化協会 (平田文化館内)☎63-5030
大社ユナイテッドウインド 第25回定期演奏会	5月19日(日) 開演14:00	大社文化プレイスうらら館 だんだんホール	無 料	大社ユナイテッドウインド ☎090-1680-7465

飯塚康弘展

出雲市出身の飯塚康弘氏は日展の洋画部門で特選2回の受賞を誇る気鋭の若手洋画家です。飯塚氏の代表作を中心に紹介する初の展覧会です。

- ◆と き／5月25日(土)～6月30日(日)
- ◆観覧料／一般600円、高校生以下無料

白昼の階段 2022年▶



スサノオの里 スーパー神楽2024

- ◆と き／5月26日(日) 開演9:30 (開場9:00)
- ◆料 金／【全席指定】一般3,500円、中学生以下2,500円(未就学児膝上無料)
- ◆チケット発売日／4月21日(日) 9時からスサノオホールにて販売
※電話予約は窓口の受付終了後、10時以降になります。



古希記念 大森幹雄 作品展

出雲市平田町出身の画家、大森幹雄さんの作品展を開催いたします。丁寧に描かれた、色彩豊かな日本画の作品をお楽しみください。

- ◆と き／開催中～5月12日(日)



出雲市市民文化賞

出雲市では、市民文化の向上に寄与する優れた功績を有し、顕著な活動を行っている個人または団体を「出雲市市民文化賞」として表彰し、うるおいとゆとりのある文化のまちづくりに取り組んでいます。

令和5年度出雲市市民文化賞は、次の方々を受賞されましたのでご紹介します。



分野	スポーツ活動	文化活動
受賞者	かめたに のりこ 亀谷 典子	ひさぎ 久木方言同好会
活動内容	昭和38年からフォークダンスをはじめ、日本フォークダンス連盟公認指導者資格を取得し、出雲市内でフォークダンス教室を開催するとともに、公認指導者の養成に努めるなど、フォークダンス愛好者を増員することに尽力しています。現在は、出雲市フォークダンス連盟の理事も務めています。 今後は、高齢となった愛好者でも体力向上や人とのつながりを大切に、自由な気持ちでダンスを楽しめるように工夫を重ねていきます。また、愛好者と指導者が増えるように養成し、自身もより豊かな指導者となるよう公認指導者資格上級の獲得に力を入れていきます。	出雲弁で昔を語る寸劇を通し、出雲弁の保存と温かみのある話し方の継承を目的として、久木地区の老人会員を中心に、平成16年に結成しました。1年を通して月1回、久木コミュニティーセンターで練習をし、毎年行われる出雲弁保存会の総会では、各保存会が練習の成果を発表しあい、演技の向上を図っています。 また、出雲市立斐川西中学校が行う「斐川講座」で出雲弁を選択した生徒への指導や、福祉施設、お祭りなどでも発表を行っています。 今後は、会員募集による同好会の活性化を図り、中学校や福祉施設等への訪問活動を継続しつつ、地域の保存会と連携しながら、出雲弁を語り伝えていきます。